

様式第4のホ（第4条、第5条関係）（き）（み）（す）（ソ）

地下タンク貯蔵所構造設備明細書

事業の概要		①					
②	タンクの設置方法	タンク室	・	直埋設	・	漏れ防止	
③	タンクの種類	鋼製タンク・強化プラスチック製二重殻タンク・鋼製二重殻タンク 鋼製強化プラスチック製二重殻タンク					
④	タンクの構造、設備	形状			常圧・加圧（ kPa）		
		寸法			容量		
		材質、板厚					
		外面の保護					
		危険物の漏れ検知設備又は漏れ防止構造の概要					
		通気管	種別	数	内径又は作動圧		
						mm kPa	
		安全装置	種別	数	作動圧		
						kPa	
		可燃性蒸気回収設備	有（ ）・無				
液量表示装置			引火防止装置	有・無			
タンク室又はタンク室以外の基礎、固定方法の概要		⑤					
注入口の位置		⑥	注入口付近の接地電極	有・無			
⑦	ポンプ設備の概要						
	配管						
	電気設備						
	消火設備						
工事請負者住所氏名		⑧			電話		

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 「直埋設」とは、二重殻タンクをタンク室以外の場所に設置する方法（地下貯蔵タンクを危険物の漏れを防止することができる構造により地盤面に設置する方法を除く。）をいう。

3 「鋼製強化プラスチック製二重殻タンク」とは、令第13条第2項第2号イに掲げる材料で造った地下貯蔵タンクに同項第1号ロに掲げる措置を講じたものをいう。

〔地下タンク貯蔵所構造設備明細書記入例〕

- ① 「事業の概要」の欄は、事業の主たる内容を記入する。
　　<例> 室内プール
- ② 「タンクの設置方法」の欄は、該当する施設に○で囲む。
- ③ 「タンクの種類」の欄は、該当する施設に○で囲む。
- ④ 「タンクの構造、設備」の欄は、各項目の欄に該当する事項を記入する。
 - ・形 状 : 「横置き円筒型」等
 - ・加 圧 : 最大常用圧力、減圧の場合は(－)を付ける。
　　寸 法 : タンクの内寸
　　角 型 : 縦、横、高さ、円筒型 : 直径、高さ
　　異形方 : 最大幅等特徴的な部分の長さ
 - ・材 質 板 厚 : 各部分の材質記号及び板厚
 - ・容 量 : 中仕切り(分割)タンクは、最大貯蔵容量のほか、()書きで分割容量を記入する。
 - ・外 面 保 護 : 材質、厚さ等
 - ・漏 れ 検 知 設 備 : 漏れ検知設備の種類、型式、設置数等
 - ・可燃性蒸気回収装置 : 有の場合、()内に位置、種類等
- ⑤ 「タンク室等の基礎、固定方法の概要」の欄は、タンク室にあっては、タンク室の寸法、防水方法及び固定方法を、タンク室以外にあっては、基礎の寸法及び固定方法をそれぞれ記入する。
- ⑥ 「注入口の位置」の欄は、タンクの注入口の位置を記入する。
- ⑦ 各設備の欄は、下記により記入する。
 - ・ポンプ設備の概要 : 種別、型式、設置台数、能力等
 - ・配 管 : 種類、径、材質、防食方法等
 - ・電 気 設 備 : 種別、形式、個数、防爆、防水等
 - ・消 火 設 備 : 種別、形式、設置数、能力単位数等
- ⑧ 「工事請負者住所氏名」の欄は、当該工事を行う者の住所、氏名及び電話番号を記入する。